



社協ボランティアセンター通信

ハロウィン×いとわーぶinあごら 開催しました



10月31日、市健康福祉センターあごらに仮装した子どもたちや親子連れが集まり、大学生ボランティアグループ「いとわーぶ」が企画した手づくりゲームや折り紙などを楽しみました。

「いとわーぶ」は、広く市民の方に地域福祉に関心を持っていただくためのPRに取り組んでいます。

昨年に続き、小さな子どもを持つ家族に、福祉の拠点であるあごらに親しみを持ってもらおうと、ハロウィンの時期に開催されました。

糸島わいわいフェスタ2016 開催決定



テーマ: good(グッド) action(アクション)! ×手をつなぐ仲間とともに輪になあれ!

ボランティア福祉まつり・糸島わいわいフェスタ2016の実行委員会が発足し、来年4月24日(日)に志摩中央公園・プロムナード・市健康福祉センターふれあい他での開催が決定しました。

2月号で主な内容をお知らせします。
お楽しみに。



前回のわいわいフェスタの様子

バリアフリー de 一期一会。

～市社協職員やなるの矢鳴のつぶやき～

こんにちは。市社協の矢鳴崇です。師走を迎え、世の中が新年へ慌ただしく向かっています。皆さん、いかがお過ごしでしょうか？今年まだやり残したことはありませんか？4回目の今回は、市健康福祉センターふれあいの窓口業務以外でのことをお話していこうと思います。

年に数回、市内の小学校にお邪魔して、車いすに乗っている自分が今まで経験してきたことや、これから大人になる子どもたちへ伝えたい想いなどを話しています。立派な「講演」などではなく、ただの「お話」です。(「講演」よりも、「お話」としてとらえたほうが、少しだけ緊張が和らぐので…)

子どもたちはいろんな質問をしてくれます。「好きな食べ物は何ですか？」「好きな人はいますか？」などの軽いものから、「いじめられたことはありますか？」「障がいを持っていることで絶望したことはありますか？」など、ちょっと

“おお～っ”と心の中でたじろいでしまうようなものまでさまざまです。

記憶をたどりながら、子どもたちに分かりやすいように答えているつもりですが…まだまだですね。修業が足りないようです。自分の話したことが少しでも、子どもたちの心に届いてくれたらと思っています。

この「つぶやき」のコーナーを始めたおかげで、ふれあいに来られた方が、「広報見たよ」「がんばってるね」など、声を掛けてくださる機会が多くなりました。

今年一番の、自身の収穫です。ありがとうございます。来年も、よろしくお願いいたします。がんばります！

